

使用上の注意改訂のお知らせ

2014年1月

製造販売元



日新製薬株式会社

山形県天童市清池東二丁目3番1号

心臓選択性 β 遮断剤

アテノロール錠25mg「日新」 アテノロール錠50mg「日新」

アテノロール製剤

処方せん医薬品（注意—医師等の処方せんにより使用すること）

この度、標記製品の「使用上の注意」を下記のとおり改訂致しますのでご案内申し上げます。

なお、新添付文書を挿入しました製品をお届け致しますまでには若干の日時を要するものと思われまので、今後のご使用に際しましては下記の内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

1. 改訂内容（ 部：追記 部：削除）

改訂後			改訂前		
【使用上の注意】			【使用上の注意】		
3. 相互作用			3. 相互作用		
併用注意（併用に注意すること）			併用注意（併用に注意すること）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
交感神経系に対し抑制的に作用する他の薬剤 レセルピン <u>β遮断剤（チモロール等の点眼剤を含む）等</u>	現行のとおり	現行のとおり	交感神経系に対し抑制的に作用する他の薬剤 レセルピン等	省略	省略
(略)			(略)		
クラスⅠ抗不整脈剤 ジソピラミド プロカインアミド アジマリン等 <u>クラスⅢ抗不整脈剤</u> アミオダロン等	過度の心機能抑制（徐脈、心不全等）があらわれ、心停止／洞停止に至る可能性があるの で、減量するなど慎重に投与すること。	抗不整脈剤は陰性変力作用及び陰性変時作用を有する。 β 遮断剤もカテコールアミンの作用を遮断することにより心機能を抑制するため、併用により心機能が過度に抑制される。	クラスⅠ抗不整脈剤 ジソピラミド プロカインアミド アジマリン等	過度の心機能抑制（徐脈、心不全等）があらわれ、心停止／洞停止に至る可能性があるの で、減量するなど慎重に投与すること。	<u>クラスⅠ抗不整脈剤</u> は陰性変力作用及び陰性変時作用を有する。 β 遮断剤もカテコールアミンの作用を遮断することにより心機能を抑制するため、併用により心機能が過度に抑制される。

裏面へ続く

改訂後			改訂前		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
麻酔剤 セボフルラン等	現行のとおり	現行のとおり	麻酔剤 エーテル等	省略	省略
(略)			(略)		
フィンゴリモド	フィンゴリモドの投与開始時に本剤を併用すると重度の徐脈や心ブロックが認められることがある。	共に徐脈や心ブロックを引き起こすおそれがある。	←追記		

2. 改訂理由

- ・自主改訂

今回の改訂内容は、日本製薬団体連合会発行 医薬品安全対策情報 (DSU) No.226 に掲載される予定です。
最新の医薬品添付文書改訂情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ (<http://www.info.pmda.go.jp/>) 又は弊社ホームページ (<http://www.yg-nissin.co.jp/>) にてご確認下さい。